



犯罪防止を熱く訴えるパネリスト。
金子会長(中央)と齋藤事務局長(左隣)

県内からパネリスト

東京 全国万引防止シンポ

特定非営利活動法人
全国万引犯罪防止機構
(東京都新宿区)の「万
引対策最前線 闘う
リーダーたちのメッ

セージ集」発行記念シ
ンポジウムは1月19
日、千代田区の主婦会
館プラザエフ7階で開
き、150人超が参加
した。
同機構は万引犯罪が
青少年の健全育成を阻
害しているほか、外国
人や高齢者も増加傾向
にあり、社会問題と
なっていることを受け
平成17年に設立した。
メッセージ集は、万
引犯罪対策に情熱を注
いできた人たちの提言
を集め、警察庁と日本
小売業協会の協力で27
年11月に発行した。第
2章「地元警察と地域

の対応」には金子定雄
須賀川市老連会長が寄
稿している。金子会長
は須賀川警察署から25
年4月、万引防止アド
バイザーに委嘱された
31人のうちの1人。万
引犯罪を1件でも減ら
そうと地域ぐるみで活
動を展開中で、福島県
警主催の研修会にも参
加している。

竹花豊理事長(元東
京都副知事・元警察庁
生活安全局長・現東京
ビッグサイト社長)が
あいさつ、昨年10月に
米フロリダ州で提唱し
た「常習万引・集団窃
盗未然防止国際サミッ
ト」について、3月11
日のセキユリテイー
ショーで取り上げる

と発表した。菊間千乃
広報委員長がコーデ
ィネーターを務めた。シ
ンポジウムでは、パネ
リスト6人のうち、福
島県から金子会長、齋
藤千恵子県老連事務局
長の2人が登壇した。
金子会長は「万引犯
の3割が高齢者である
実態に直面した。理由
として高齢者は行く所
がない、用事がないの
が原因になっていると
考える。若い子どもた
ちと班を編成してパト
ロールし、クラブ活動
やスポーツ活動を通し
て、高齢者に万引しよ
うとする気持ちを起こ
させないことが重要」
と話した。
齋藤事務局長は「警
察庁長官が警察白書を
天皇陛下に上奏された

際、陛下から長官に『福
島県の老人クラブの店
舗巡回の事例は多くの
方々に語り伝えてくだ
さい』というお言葉が
あったとお聞きした。
福島県だけと知り誇り
に思った」と報告、反
響を呼んだ。
終了後も会場には大
勢の参加者が残り、情
報交換が続いた。

元輝新報の個人情報保護の取り組みについて

元輝新報(以下本紙)が主体となり、読者の皆様からお預かりした個人情報は、民報印刷が責任を持って管理します。本紙へのプレゼントのご応募、川柳などのお申し込みでいただいた個人情報は、謝礼や当選賞品の発送の目的にのみ使用します。本紙では、ご本人の承諾のない限り、収集した個人情報を前述の目的以外に使用、第三者に提供することはありません。

【個人情報管理者: 民報印刷】

●個人情報保護に関する問い合わせ 個人情報保護推進事務局
☎024(594)2170(民報印刷) 月～金曜日、9:00～17:30(祝日を除く)